

## 情報通信審議会 総会（第54回）議事概要

1 日時 令和7年9月11日（木）13:00～14:20

2 場所 第1特別会議室（Web会議併用）

3 出席者

（1）委員（敬称略）

遠藤 信博（会長）、高田 潤一（会長代理）、荒牧 知子、  
石井 夏生利、伊丹 誠、市毛 由美子、内山 隆、大柴 小枝子、  
大橋 弘、岡田 洋祐、加藤 寧、閑歳 孝子、桑津 浩太郎、  
甲田 恵子、國領 二郎、小島 隆洋、丹 康雄、東條 吉純、  
長谷山 美紀、藤井 威生、増田 悦子、横田 純子（以上22名）

（2）総務省

阿達 雅志（総務副大臣）、竹村 晃一（総務審議官）、  
今川 拓郎（総務審議官）、山崎 良志（官房長）、  
大村 真一（官房総括審議官）、藤田 清太郎（官房総括審議官）

（国際戦略局）

布施田 英生（国際戦略局長）

（情報流通行政局）

荒井 陽一（官房審議官）、高田 裕介（地域通信振興課長）、  
坂本 光英（地域通信振興課 デジタル経済推進室長）、  
牛山 智弘（郵政行政部長）

（総合通信基盤局）

湯本 博信（総合通信基盤局長）、吉田 恭子（電気通信事業部長）、  
内藤 頼孝（電気通信事業部 料金サービス課 消費者契約適正化推進  
室長）、翁長 久（電波部長）、小川 裕之（電波部 電波政策課長）、  
向井 ちほみ（電波部 電波環境課長）

（サイバーセキュリティ統括官）

三田 一博（サイバーセキュリティ統括官）

(3) 事務局

中村 裕治 (情報通信政策課長)

4 議 題

(1) 答申案件

① 「地域社会 DX の推進に向けた情報通信政策の在り方」について

【令和 7 年 2 月 3 日付け諮問第 29 号】

【内容】

本件は、地方創成 2.0 の実現に向け、AI を含むデジタル技術の中核的担い手となる企業が、企業のニーズに合った事業展開をできるようにするための政策の在り方について審議を行ったもの。

審議の結果、情報通信政策部会から報告があったとおり、答申（案）を了承し、答申とすることとした。

② 「社会環境の変化に対応した電波有効利用の推進の在り方」のうち「電波の利用環境の在り方」について

【令和 7 年 2 月 3 日付け諮問第 30 号】

【内容】

本件は、電波の利用環境の在り方として、電波の安全性に関する我が国の研究等の在り方、情報発信・啓発等の在り方及び近接結合型 WPT の制度運用の在り方について審議を行ったもの。

審議の結果、情報通信技術分科会から報告があったとおり、一部答申（案）を了承し、一部答申とすることとした。

(2) 議決案件

情報通信審議会議事規則の一部改正について

【内容】

本件は、通信サービスに関する消費者保護に係る制度全般について、市場環境の変化を踏まえつつ、中長期的な観点から恒常的な検討を行っていく必要があることから、消費者保護に係る制度について検討を加える諮問事項を、電気通信事業政策部会の専決事項として追加することについて事務局から提案があったもの。

審議の結果、提案のとおり、情報通信審議会議事規則の一部改正について了承した。

(3) 報告案件

情報通信技術分科会及び各部会の活動状況について

【内容】

情報通信技術分科会及び各部会の活動状況について、事務局より報告があったもの。

本会議にて配付された資料を御覧になりたい方は、総務省HPにおいて公開しておりますので御覧下さい。

また、総務省において、閲覧に供し及び貸し出しておりますので、以下まで御連絡をお願いいたします。

担 当：総務省 情報通信審議会事務局

高橋補佐、岡本補佐、東出係長、斉藤官

電 話：03-5253-5432

メール johotsushin-shingikai/●/soumu.go.jp

迷惑メール防止対策のため、送信時は/●/を@に置き換えてください。